

○財務課長（田中栄之）

続きまして、歳出に移らせていただきます。予算書は34、35ページ、説明書は22、23ページとなります。なお、歳出の詳細説明に先立ちまして、各会計、各費目にわたる人件費について、先に御説明を申しあげます。

○総務課長（山口哲也）

それでは、予算説明資料の88ページ、職員人件費一覧を御覧ください。

全会計での職員人件費につきましては、総額、一番右下になります。1千947万1千円の減額となっております。職員数は特別職を除き125名で、前年度との人数の変更はございません。また、これ以外に再任用短時間職員を6名分計上しております。再任用職員数も同人数でございます。なお、地域手当につきましては、前年度同様5%としております。

会計ごとに御説明申しあげます。一般会計につきましては、特別職3名を含み116名で、1名の減。反対に再任用職員は1名の増の6名で見込んでおります。一般会計総額では1千696万円の減額となっております。項目ごとに御説明申しあげます。

給料につきましては、67万7千円の減額でございます。再任用職員を含めた総職員数には変更はございませんが、正職員と再任用職員の差額分等が減となっているものでございます。

次に、職員手当になります。498万8千円の減としております。減額の主な要因としましては、選挙費になります。前年度は統一地方選挙や参議院議員通常選挙の経費が当初予算に計上されておりましたが、選挙費は令和2年度の当初予算では酒匂川の土地改良区の選挙のみですので、職員手当が大幅に減となっているというものでございます。

次に、退職手当組合負担金でございます。一般負担金ですが、負担率は1千分の150ということで、前年度と変わっておりません。令和2年度の定年退職の職員は1名ということで、前年度と比較して2名減となっております。こういったことから当別負担金が785万8千円の減となっております。

次に、共済費です。こちらは率の改定に伴い251万8千円の減となっております。

次に、国民健康保険特別会計になります。予算計上の職員数は2名ということで、前年度当初予算からは再任用職員1名分を減としております。給料、職員手当、共済費とも配置職員の変更により減としております。

次に、介護保険事業特別会計です。予算計上の職員数は2名で前年度当初予算と変更はございません。こちらは、定期昇給などに伴い、各費目とも若干増としております。

水道事業会計です。予算計上の職員数は4名で、前年度当初予算と比較して1名増としております。これは、下水道事業会計と合わせた公営企業会計全体の配分を変更しているもので、後ほど御説明申しあげますが、下水道事業会計では1名減としてお

ります。増員に伴い、給与、職員手当、共済費、いずれの費目も増としております。

続きまして、下水道事業会計です。予算計上の職員数は4名で、先ほど御説明しましたとおり、こちらは前年度より再任用分1名を減としております。職員数の減、また配置職員の変更で各費目のそれぞれ増減が出てございます。

人件費に係る説明は以上になります。総額では、1千947万1千円の減となっておりますが、このうち選挙に係る職員手当と定年退職者の減に伴う特別負担金の減が合わせて1千600万円ほどとなっております。また、前年度との比較では3名が定年退職をいたしまして、新採用職員を採用するといったことから、その差額分が減となっているものでございます。

なお、各会計の職員給与費に係る説明は、本説明をもって省略とさせていただきます。よろしくお願いをいたします。

それでは、歳出の説明に移ります。

説明資料は22、23ページをお開きください。予算書本書では38、39ページになります。上から8段目、職員研修事業費です。平成29年度から接遇力向上3カ年計画とし、接遇力の向上に取り組んでまいりました。令和2年度につきましては、新庁舎での業務開始が予定されておりますことから、より実践的な接遇サーベイ研修を予定しております。また、業務の効率化や働き方改革につながる業務マニュアル作成研修やRPAのノウハウを学ぶ研修への派遣を予定しております。

#### ○企画政策課長（岩本浩二）

続きまして、2目広報広聴費でございます。1点修正をお願いしたいと思います。概要の2行目中ほど、おしらせ版23回としてございますが、22回の誤りでございます。訂正をお願いいたします。

こちらの広報広聴費につきましては、これまでどおり広報等の作成を進めてまいりますが、自治会の負担軽減などを目的として、令和元年度、試行的におしらせ版8月15日号の発行・配布を行わないというような措置をやらせていただきました。令和2年度につきましても町民集会の意見などを踏まえ、現行月2回発行のおしらせ版を今後月1回の発行に集約していくことを見据えまして、8月15日号に加えて1月15日号の発行・配布も行わないことを検討してございます。

#### ○財務課長（田中栄之）

続きまして、五つ飛ばしまして、庁舎整備事業費になります。予算書では42ページに移ります。繰越事業でございますけれども、新庁舎における備品の購入、そして移転を行うものでございます。現庁舎を解体するとともに、外構等の工事、そして周辺環境整備を行う予定でございます。

#### ○保険健康課長（高橋靖恵）

続きまして、事業名庁舎整備事業費（移転経費関係）となります。こちらは国保・介護・後期で現在使用している国保連合会と神奈川県後期高齢者広域連合とのデータ連携のための端末等を新庁舎へ移設するための費用となっております。

#### ○総務課長（山口哲也）

続きまして、庁用自動車整備事業費です。更新期間を迎えた公用車のうち、地球温暖化対策や低炭素社会の実現のため、1台を電気自動車とするものでございます。

○企画政策課長（岩本浩二）

資料、次ページ、24ページ、25ページをお願いいたします。予算書は44、45ページになります。一つ飛ばしまして、5目企画費、ブランディング推進事業費でございます。平成29年度町民活動応援事業の採択団体でございますあじさいちゃんクラブとこれまでさまざまな事業を通じて連携をしましてまいりましたが、現況においてクラブが自立した運営を行うための資金調達等の仕組みがなく、町からの謝礼のみでの活動にとどまっていることなどを受けまして、クラブの活動を末永く維持し、さらなる活動の場を広げていけるための仕組みづくりに取り組みたいと考えてございます。

○危機管理担当課長（橋本健一郎）

続きまして、一つ飛ばしまして、交通安全対策推進事業費です。来年度につきましては、交通安全指導車、現在のものが平成15年に購入したものを更新を予定してございます。

○教育総務課長（中戸川進二）

続きまして、七つほど飛びまして、説明資料中ほどの項目になります。町民センター管理費、町民センター施設整備事業費でございます。新庁舎建設後、町民センター等においては、町民の活動拠点としての機能強化を図ることをこれまで検討してまいりました。改修の内容といたしましては、1階は親子で集えるキッズライブラリーを、2階は自主的、自発的な活動を支援する町民活動サポートセンターを、3階は落ちついた環境で自主学習ができる学習スペースを設置してまいりたいと考えてございます。事業の関係や工事の段取りにより変化もあり得ますが、令和2年10月からリニューアルオープンをすることを目指して取り組んでまいりたいと考えています。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

続きまして、10目協働推進費、一番最後の町民活動サポートセンター設置運営事業費でございます。予算書は50、51ページになります。同じく10月に開設予定の町民活動サポートセンター2階の2部屋で使用する机、椅子、ロッカーなどの備品類の購入費用等でございます。

○福祉課長（渡邊雅彦）

1ページおめぐりください。予算書では60ページ、予算資料26、27ページになります。九つ飛ばしていただきまして、中ほどの福祉コミュニティプラン策定事業費でございます。まちの第4次地域福祉計画と社会福祉協議会の第6次地域福祉活動計画を一体的に策定するものでございまして、計画期間は令和3年度から令和7年度の5年間になります。令和2年度につきましては、地域福祉計画に加えまして、関連のある自殺対策基本計画、成年後見制度利用促進計画及び再犯防止推進計画をあわせて策定いたします。

○保険健康課長（高橋靖恵）

二つ飛ばしまして、事業名、高齢者保健福祉計画等策定事業費となります。第7期の計画は令和2年度までの計画となっていることから、令和2年度から令和5年度までの3年間で1期とする第8期策定に係る策定委員会、委員報酬費及び計画策定委託料の経費となっております。

○福祉課長（渡邊雅彦）

続きまして、全国健康福祉祭運営事業費でございます。こちらは、令和3年11月に開催いたします第34回全国健康福祉祭ねりんピックかながわ2021におきまして、開成町は、パークゴルフの開催場となっております。令和2年3月末に開成町ねりんピックかながわ2021実行委員会の立ち上げを行いまして、令和2年度はプレ大会を開催する予定でございます。プレ大会の開催によりまして、令和3年度の本大会実施に向けて万全の準備をとってまいります。

1ページおめくりいただきまして、一番上の町内巡回バス運行事業費になります。現在、南北線と巡回線の2路線で運営しておりますが、令和2年4月から見直しを行うため、自治会等町民の皆様からの御意見、御要望をいただきました。その結果、2カ所を増設し、2カ所のバス停の位置を移動する予定でございます。また、2台のバスのうち、1台のリース期間期限が満了するため、新たに車椅子で乗車できる車両を更新する予定でございます。

次に、下から四つ目の障がい者基本計画等策定事業費、予算書では64ページになります。障がい者福祉のまちづくりを推進するため、令和3年度から令和5年度の3年間の計画期間となります第2期障がい者計画、第6期障がい者福祉計画、第2期障がい児福祉計画の三つの計画を令和2年度に一体的に策定いたします。

続きまして、地域生活支援事業費でございます。町内の障がい者の方のニーズに対応いたしました障がい福祉サービスを提供いたします。令和2年度は、歳入でも触れましたが、意思疎通支援事業の中で足柄上地区1市5町協働で足柄上地区手話奉仕員養成研修を開催いたします。開成町が幹事町となりまして、今年5月から来年3月までの計40回の講座が開催される予定でございます。

1ページおめくりいただきまして、30、31ページになります。予算書66ページでございます。福祉会館管理費でございます。地震発生の際の脱落防止対策のため、福祉会館1階にあります多目的ホールの天井の耐震改修工事を実施いたします。また、雨漏りのあるエントランス部分と楽屋部分につきまして、雨漏り防止工事を実施いたします。

○子ども・子育て支援室長（田中美津子）

続きまして、下から三つ目、児童措置費、民間保育所等運営支援事業費、予算書は70ページ、71ページになります。保育所入所に係る事業費の委託料及び扶助費の計上と民間保育所等の通常保育以外の延長保育などに要する経費の補助費用を計上しています。また、保育ニーズの増加による待機児童対策として令和3年4月開始に向けて、0歳から2歳までの保育を行う6から19人定員の小規模保育施設の整備に対する改修費補助金と既存の民間施設を借用して改修、平成23年から運営を開始い

たしました酒田保育園上島分園の雨漏り等の修繕を行うため、国庫補助金を活用して保育対策総合事業補助金として２千８３２万９千円の予算計上をしております。

○保険健康課長（高橋靖恵）

続きまして、３２ページ、３３ページをお開きください。一番上の款衛生費、項保健衛生費、目保健衛生総務費、事業名健康づくり推進事業費となります。新規事業として温泉施設を利用した運動教室の経費として、１５万７千円を計上しております。町内に温泉施設がないため、町外の温泉施設を利用して、同時に運動する事業を実施いたします。運動の重要性と社会参加の楽しさを伝え、運動週間の定着を図ります。

続きまして、事業名食育推進事業費となります。２年目の健康づくりプロジェクトの取り組みとして、学生を対象とした朝食レシピを公募して、コンテストを行います。応募された作品はレシピ集を作成し、配布いたします。入賞者には表彰状と商品をお渡しします。この取り組みが食に対する意識改革につながることを目的としております。

二つ飛ばしまして、事業名母子保健事業費となります。妊婦の健康管理を支援するために、妊婦健康診査の助成を上限６万１千円から８万円に増額いたしました。

続きまして、事業名保健予防事業費となります。国では後期高齢者医療保険の被保険者７５歳以上、こちらの対象に虚弱等のフレイルの状態把握が必要となり、その機会として後期高齢者医療制度の健診が効果的であると、令和２年度からフレイル健診というものに移行されます。そのため、後期高齢者医療制度の健診の質問表の見直しや対象者の範囲が拡大されました。

続きまして、３４ページ、３５ページをお開きください。

○環境防災課長（石井直樹）

３４ページ、下から三つ目でございます。地球温暖化対策推進事業費でございます。こちらにつきましては、ゼロエネルギーハウスの上乗せ補助ということで、継続して補助を行うものでございます。電気自動車との連携を含めた支援についても強化していくというところでございます。

○産業振興課長（遠藤孝一）

次に３６ページ、３７ページをお願いします。農林水産業費、農業費の農業振興費で、農業活性化推進事業費でございます。これは、地域農業を支える担い手の育成と経済的支援、水田を活用した高付加価値の農業推進、また認定農業者等を対象とした米価等の下落した際に収入を補填する制度にかかわる経費でございます。農業次世代人材投資事業、農業振興補助金を創設いたします。

次の３８、３９ページをお願いいたします。商工費の観光費、真ん中、中ほどです。あしがり郷瀬戸屋敷運営事業費でございます。観光振興や地域学習拠点施設としてのあしがり郷瀬戸屋敷の維持管理費、指定管理料、高木剪定委託、茅葺屋根の補修工事ほかでございます。

○街づくり推進課長（高橋清一）

次に、二つ飛ばしまして、款土木費に移ります。項道路橋りょう費、目道路維持費、

町道維持管理事業費でございます。こちらは、道路の舗装など、劣化した箇所について適切に補修を実施するとともに、路面性状調査の結果などに基づき、計画的に舗装の打ちかえを進めてまいります。内容については、記載のとおりでございます。

一つ飛ばしまして、道路新設改良費、町道改良事業費でございます。こちらは、町道整備計画に基づき、道路の拡幅等を実施するものでございます。現在、3路線に着手しておりますが、令和2年度におきましては、地権者の御協力により一定の用地買収が進んだことから、町道204号線、292号線で改良工事を予定してございます。内容については、記載のとおりでございます。

次に、開成駅周辺再整備事業費でございます。こちらは開成駅周辺の環境変化が見込まれている中、開成駅の交通結節の状況などを捉えて、開成駅西口駅前広場の機能向上に向けて、今年度、令和元年度に調査した基礎的な内容について、その結果を踏まえまして、再整備に向けた検討を進めた中で、基本構想を策定してまいります。

1枚おめくりください。上から三つ目です。項河川費、目河川維持費、水路整備事業費でございます。こちらは、台風等の大雨による水路の増水の対策を図るため、水路整備計画に基づき水路の改修工事を実施いたします。内容については、記載のとおりでございます。

次に、二つ飛ばしまして、項都市計画費、目都市計画総務費、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業費でございます。こちらは、開成駅へ誘導するアクセス道路として、都市計画道路駅前通り線の未整備区間の整備及びその周辺の良好な市街地の形成について、土地区画整理事業により都市基盤の整備を図るため、引き続き地権者との合意形成を進めるとともに、令和2年度末の事業認可を目指して取り組んでまいります。

#### ○上下水道課長（熊澤勝己）

一つ飛ばしまして、目下水道費、事業名下水道事業会計出資金等でございます。下水道会計への補助金及び出資金でございます。

#### ○危機管理担当課長（橋本健一郎）

二つ飛ばしまして、消防費に入ります。まず、常備消防関係費、こちらにつきましては、引き続き小田原消防への消防救急業務の事務委託を行ってまいります。

次でございまして、消防団等活動推進事業費、こちらにつきましては、来年度消防庁の被服規定に基づきまして、活動服の一括更新を行ってまいります。

1ページおめくりください。42、43ページです。一つ飛ばしまして、二つ目でございます。災害対策推進事業費でございます。こちらでは、役場敷地の再整備等が行われる関係がございまして、現在ある倉庫等の代替としまして、松ノ木河原町有地へ防災倉庫の建設を行います。

続きまして、減災対策事業費でございます。こちらは感震ブレーカーの関係となりまして、来年度最終年度となりますので、広報・啓発等を強化しながら取り組みを進めてまいります。

続きまして、地域防災計画等策定事業費でございます。こちらは、風水害への創設といえますか、新しくつくる部分というところで地域防災計画の改定、またそれに基

づきまして業務継続計画も策定を図ってまいります。あわせまして、国民保護の計画、こちらについても整備をすることとしてございます。

○教育総務課長（中戸川進二）

続きまして、款は教育費になります。一つ飛ばしまして、教育総務費、事務局費、給食事業特別会計操出金です。令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化の一環として、保護者が負担する幼稚園給食費について、所得や世帯構成により一部減免されることとなりました。その減免分については、公費で賄うこととなりますので、43人相当分を給食事業特別会計に繰り出すものでございます。

三つ飛ばしまして、外国語教育・国際理解教育推進事業費でございます。外国人講師を幼、小、中、全校にこれまでも派遣してございますが、令和2年度から小学校の新学習指導要領が全面実施されることに伴いまして、外国語教育の充実を図るため、指導助手の1名増員を図るとともに、従来から行っていた小学生と外国人留学生との交流事業を引き続き実施してまいります。

次のページをお開きください。説明資料44、45ページになります。開成小学校費になります。開成小学校費の上から8行目中ほどになります。教育振興費、学校生活支援員等配置事業費でございます。本町では、規定の県費負担教職員のほかに、低学年や特別支援学級を中心に介助教員や支援員を配置の上、きめ細かな教育が実施できる体制を整備してございます。令和2年度の開成小学校の特別支援学級在籍児は、前年度から1クラス4名増の3クラス18名体制を予定してございます。この状況に対応するため、支援員を2名増の6名体制として実施していきたいと考えてございます。

二つ飛ばしまして、開成南小学校費、学校管理費、教務用パソコン管理費でございます。現在、学校メディアセンター内のパソコン室にあるパソコン等につきましては、平成27年9月から5年間のリース期間で設置、活用をしてございますが、リース期間が満了となるため、令和2年9月から機器を更新してまいりたいと考えてございます。

六つ飛ばしまして、教育振興費、学校生活支援員等配置事業費でございます。令和2年度の開成南小学校の特別支援学級在籍児は、前年度から5名増の3クラス13名を予定してございます。この状況に対応するため、介助教員や支援員を増員を図り、介助2名、支援員6名で実施してまいります。

次のページをお開きください。説明資料46、47ページになります。中学校費です。上から二つ目です。中学校費、学校管理費、施設整備事業費でございます。教育環境の向上を図るため、令和3年度から文命中学校施設の改修を計画してございます。この準備段階として、具体的な改修方法等を定める設計業務について委託をしてまいります。

続きまして、中ほど、幼稚園費のほうに移ります。幼稚園費、幼稚園振興費の上から四つ目、幼稚園生活支援員等配置事業費でございます。令和元年度から3年間教育を開始し、順調に開成幼稚園では運営ができ、初年度が終わりを迎えるところでござ

います。令和２年度の学級数は、年少学年が１クラス減の３クラス、全９クラスで考えてございますが、１学級当たりの支援員等は今年度と同じ水準を維持することとし、介助教員１名、支援員９名の体制で実施していきたいと考えてございます。

それから、幼稚園給食費、給食管理運営関係費でございます。令和元年度で補正予算措置させていただきました給食調理業務委託につきましては、業者選考が終わり、本年２月に委託業務を契約を締結させていただきました。ただいま委託開始に向けて準備を進めておりますが、令和２年度からの委託業務が本格的に開始になりますので、それに係る予算を計上させていただいております。

それから三つ飛ばしまして、社会教育費、社会教育総務費、青少年健全育成推進事業費でございます。青少年指導員が中心となって、記載のさまざまな事業を行うほか、北海道幕別町の子どもたちとの交流を行います。毎年交互に訪問をしてございますが、令和２年度は幕別町に訪問します。

次のページをお開きください。

○自治活動応援課長（小玉直樹）

それでは、説明資料４８、４９ページ、予算書１１８、１１９ページになります。保健体育費、保健体育総務費の生涯スポーツ推進事業費になります。新規の取り組みとしましては、オリンピックの観戦ツアーチケット購入代のほか、オリンピック・パラリンピック競技のロードレース等の観客輸送として、開成駅を利用するため、横断幕やのぼり旗など、駅周辺の装飾作成代等を計上してございます。

二つ飛びまして、体育施設費の体育施設等管理費でございます。金井島緑陰自由運動広場の維持管理経費、学校施設の夜間照明設備の保守点検のほか、酒匂川サイクリングコースの神奈川県からの移管譲渡に伴う、草刈り業務等の維持管理経費を新たに計上してございます。

○財務課長（田中栄之）

二つ飛ばしまして、１０款公債費です。１目元金、２目利子になります。それぞれ町債の元金及び利子の償還に要する費用でございます。

○危機管理担当課長（橋本健一郎）

続きまして、諸支出金でございます。公営企業支出金でございます。こちらにつきましては、水道会計の負担金というところで、腐食のある消火栓の１５基の修繕と、道路改良に伴います消火栓ボックスの交換負担金を計上してございます。

○財務課長（田中栄之）

ここからは、予算書を御覧いただきたいと思います。予算書では１２２、１２３ページになります。１３款予備費でございます。予備費につきましては、特定の用途に充てず、保留分としまして、３千５７１万６千円を計上してございます。

続いて、１３１ページをお開きください。債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額、又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書で、１３２ページまで続いております。

続いて、１３３ページを御覧ください。こちらは、地方債の前々年度末及び前年度

末における現在高、並びに当該年度末における現在高の見込に関する調書となっております。

以上で、一般会計当初予算の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（吉田敏郎）

一般会計予算の説明を終了します。

以上で本日は終了いたします。

これにて散会いたします。

お疲れさまでした。

午後 2 時 2 1 分 散会